

## 東北学院大学の環境建設工学科の4年生(35名)が、 復興道路(三陸沿岸道路)の「(仮称)気仙沼第2号トンネル」の工事現場を見学します！

(仮)気仙沼IC(気仙沼市松崎高谷)から(仮)唐桑南IC(気仙沼市唐桑町只越)までの延長約9kmをつなぐ気仙沼道路の区間において、「(仮称)気仙沼第2号トンネル」の工事現場で東北学院大学の環境建設工学科の4年生35名の皆さんによる見学会を開催いたします。

当日は、総合学習の一環として、復興道路である三陸沿岸道路の整備が着実に進んでいる状況を見学し、トンネルの掘削方法や復興道路の役割等について学んでいただく予定です。

三陸沿岸道路は、延長359kmの自動車専用道路(鳴瀬奥松島IC以北は無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクト(復興道路)として位置づけられています。

また、三陸沿岸道路の開通により、平時においては地域の暮らしや産業を支えるとともに、災害時には緊急輸送道路としての信頼性向上が期待されます。

### 記

1. 日 時： 平成27年 9月 2日(水) 13:00~14:30
2. 見学場所： 三陸沿岸道路(気仙沼道路) (仮称)気仙沼第2号トンネル 延長1,167m
3. 集合場所： 気仙沼市唐桑町境内・・・別紙(位置図)を参照
4. その他： 取材される際は、13:00までに集合場所にお越しください。  
※現場入場する際に必要となるヘルメットは、こちらで用意いたします。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、気仙沼記者クラブ>

### (問 い 合 わ せ 先)

#### ■見学会に関すること

気仙沼第2号トンネル工事 佐藤工業(株) 東北支店  
気仙沼トンネル作業所(監理技術者) きぬがさ こうじ 衣笠 晃司  
TEL: 0226-25-8431

#### ■事業に関すること

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所  
TEL: 022-248-4131(代表)  
副 所 長 たぐち かずひろ 田口 和弘(内線205)  
設 計 課 長 ししど ひでお 穴戸 英雄(内線461)



# (仮称) 気仙沼第2号トンネルの概要

## ◆トンネル概要

- 延長：1,167m  
(標準部969.3m+拡幅部197.7m)
- 断面：約94m<sup>2</sup>(標準部)
- 幅員：12.00m(標準部)  
(1.75-3.50-1.50-3.50-1.75)  
13.25m(非常駐車帯)  
(3.00-3.50-1.50-3.50-1.75)
- 抗門形式：面壁式

## ◆主な土質

- 土質：中生代 ジュラ紀 小々汐層  
(砂岩、粘板岩、粘板岩互層)

## ◆主な特徴

- トンネル終点部に唐桑南ICオンランプの合流車線(1車線)が含まれ3車線となり拡幅断面となっている

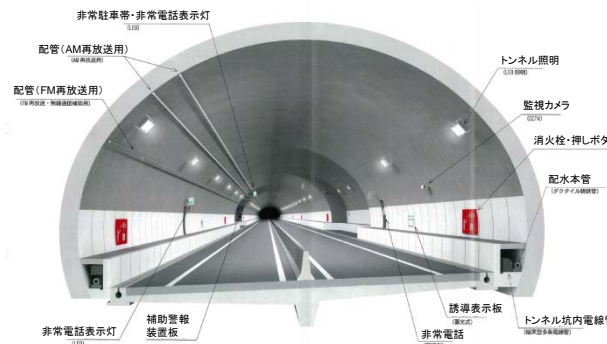
▼終点側抗門部のイメージ



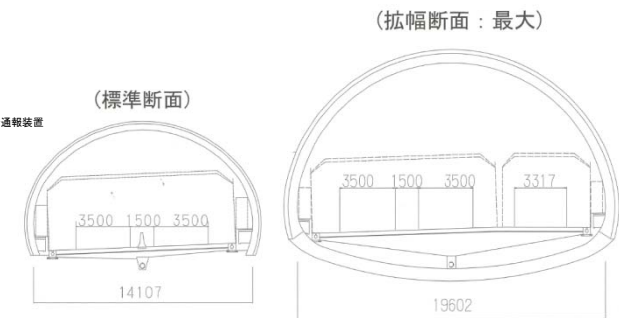
▼拡幅部概要説明



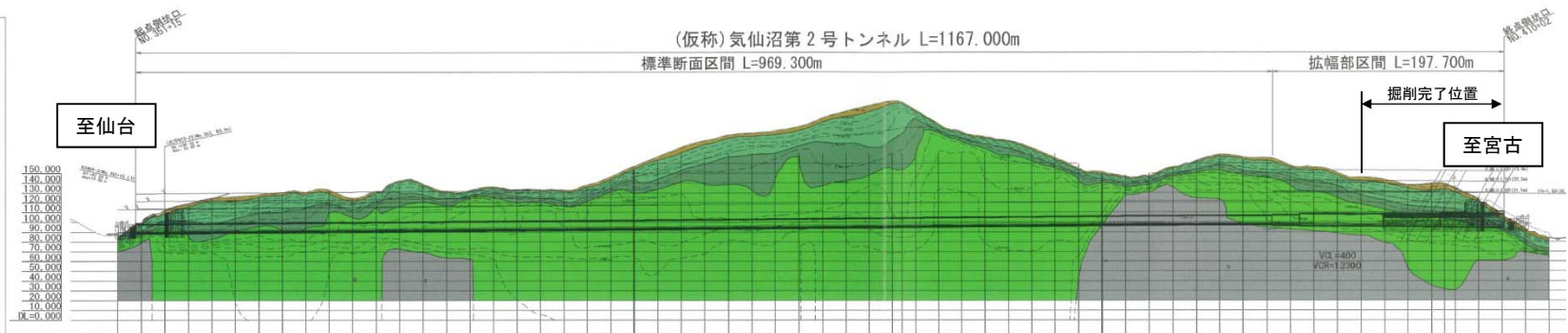
▼トンネル設備のイメージ



▼トンネル断面図



凡例	
	崖錐・強風化岩 Vp=0.8km/s以下 : 土砂~D
	風化砂岩/粘板岩/礫岩 Vp=0.8~2.4km/s : CL~D
	砂岩/粘板岩/礫岩 Vp=2.4~3.2km/s : CM~CL
	砂岩/粘板岩/礫岩 Vp=3.2~5.2km/s : CH, CH~CM
	砂岩/粘板岩/礫岩 Vp=5.2km/s以上 : B
	地下水位



# 気仙沼道路の整備効果

## 効果①：災害時における緊急輸送路の確保

- ◆ 津波により国道45号等の幹線道路が通行止め
- ◆ 津波浸水域の回避により、大規模災害時でも緊急輸送路が確保され、緊急支援物資等の輸送が可能



① 国道45号の被災状況

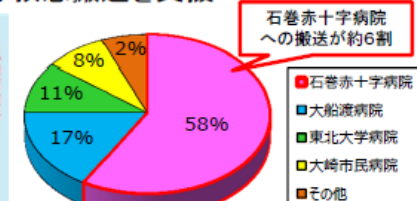


② 津波で瓦礫が山積み道路が寸断

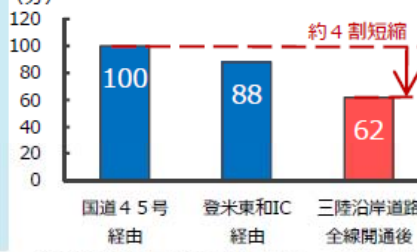
▲ 東日本大震災発生後の道路状況

## 効果②：高次救急医療施設への速達性の確保

- ◆ 気仙沼市から高次救急医療施設への搬送は、石巻赤十字病院が約6割
- ◆ 搬送時間が約4割短縮し、迅速な救急搬送を支援



▲ 気仙沼市から高次救急医療施設への搬送割合(分)



▲ 気仙沼市から石巻赤十字病院への搬送経路

▲ 気仙沼市から石巻赤十字病院までの所要時間

## 効果③：気仙沼市の主要産業である水産業を支援

- ◆ 気仙沼港の水揚げ漁獲高は、震災以前の約6割まで回復
- ◆ 気仙沼道路の整備により、水産物等の輸送効率化・品質向上が図られ、主要産業である水産業の復興を支援

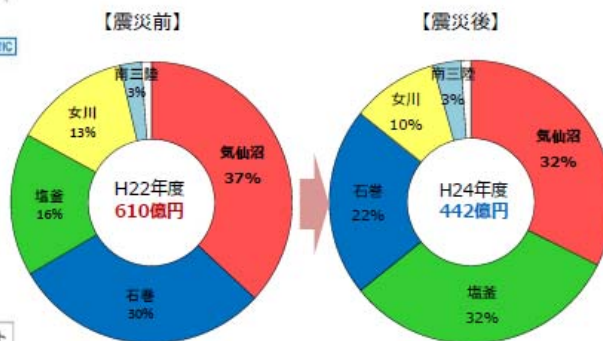


▲ 気仙沼港 水揚げ漁獲金額推移

輸送時間短縮による鮮度向上 → 商品価値の向上・さらに遠方へ出荷が可能に



▲ 三陸沿岸道路開通による出荷経路の変化



▲ 宮城県内の漁港別水揚げ漁獲金額のシェア